

# ＜多治見空手道教室だより＞

H29.2.4

大相撲の初場所で稀勢の里が14勝1敗で初優勝し、前の場所が準優勝で年間最多勝も取っていたことで、19年ぶりの日本人横綱が誕生しました。

私は子供の頃から相撲が大好きで、自分でも良く相撲を取りましたので、大人になってからも大相撲はテレビで良く見っていますが、モンゴル勢の横綱ばかりが強くなって、日本人が中々優勝出来ないことに悔しい思いをしていました。

それでも昨年は琴奨菊と豪栄道が優勝したけれど安定感が無いし、稀勢の里にも何度も裏切られたので、半ば諦めかけていました。

稀勢の里が優勝してスポットが当たって見たら、もの凄く稽古熱心な努力家で、中学校の卒業文集に「天才は生まれつきです。もうなれません。努力で天才に勝ちます。」と綴っていたことを知り、真面目な好青年だと分かり、急に好きになりましたので、大横綱になって欲しいです。

今日のお便りは拳和会指導者講習会、東濃地区空手道強化練習等について報告します。

## 記

### 1. 拳和会指導者講習会・理事会・新年会 1/15(日) 拳和会本部道場

午前中の指導者講習会には青島、吉田、服部、前田の4人が参加する予定でしたが、前日からの大雪で、高速道路もストップしていたので指導者講習会は諦めましたが、青島は役職上どうしても理事会に出なければと言う思いがあり、1人電車で出掛けました。

JRの遅れは少しだけでしたが、名鉄は30分以上遅れていたのので、本部に到着したのは理事会の始まる直前でしたが、ギリギリで間に合いました。

理事総会では28年会計報告、29年行事予定や理事等の改選がありましたが、多治見では副理事長の青島の他、理事の石原、吉田、田口、服部の全員が留任しましたので、宜しくお願いします。

今回の議題では昇級試験や昇段試験の検定料と認定料の値上げが、議題になっていましたが、長い間他の道場と較べて安かったこともあり、全会一致で承認されました。

また、称号認定で前田先生が助教に認定されました。おめでとう御座います！

### 2. 東濃強化練習 & 審判講習 1/22(日) 多治見市笠原公民館会議室・笠原体育館第1競技場

審判講習は今回は県連の審判部から全国審判の早川先生、田中先生、横山先生の3名を招待して、講習生は全国、地区、都道府県、県、会派の52名が参加し、午前10時から形と組手の座学をやって、昼前には組手審判のカラオケを行い、昼食後には強化練習の子供達に糸東流、剛柔流、松濤館流、和道流の基本形や指定形を演武して貰い、審判の形の実技研修を行い、その後で子供達の組手試合をジャッジする実技研修も行いました。

審判部の先生方はとても丁寧に指導して下さいだったので、審判経験の少ない会派審判の人達も、解り易く大変勉強になったと喜んでくれ、是非来年も参加したいと大好評でした。

青島は岐阜県連の大会運営部会長として、2019年のマスターズ岐阜県大会に向け、競技役員や審判員の量と質の向上を目指しており、その為にも岐阜県空手道連盟の融和と団結を最優先に活動しています。今後も会派を超えたイベントにも積極的に参加しますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。



上げ受け



外腕受けの指導



順突き



移動基本



平安五段



バウサイダイの団体形



強化練習と審判講習



組手指導



組手カラオケ練習



続けて始め



形試合と審判形講習



糸東流形演武



副審の旗指導



審判組手実技講習スタート



続けて始めの指導

発行責任者 青島 忍 携帯 090-2344-5933 Eメール [aoshimas@bronze.ocn.ne.jp](mailto:aoshimas@bronze.ocn.ne.jp)